

恵那の誇る食文化を発信

— 恵那ふうど認証とえなブランド —



問 農政課 26-6831

問 商工課 26-6829

恵那には自然の恵みと思いを込めて作ったおいしいものがたくさんあります。恵那の食の魅力を、もっと多くの人に知ってもらいたい。そんな思いから生まれたのが「恵那ふうど認証」と「えなブランド」。今回は、恵那の食文化を未来につなぐこの二つの取り組みを紹介します。



恵那ふうど認証とは

恵那の自然、文化、地域に根差した食文化を生かした商品を提供し、SDGsに取り組む市内の食品加工事業者や食品販売店、飲食店、宿泊事業者を認証する制度です。現在、市内では34事業者が認証されています。

認証を受けた事業者は、地消産を促進し、地域内で食の循環を生み出すことで、持続可能な地域づくりを行っています。

恵那ふうど認証事業者が作る特産品や恵那らしさを生かした商品やメニューを審査会で審査し、認定します。認定された商品などを「えなブランド」として発信することで、恵那の魅力を広く知つてもらい、地元の特産品を育てる制度です。現在、27商品がえなブランドとして認定されています。

恵那ふうど認証を受けたかさぎゆず組合の皆さんと
中学生ボランティア（笠置ふるさとゆず祭りにて）

期待される効果



事業者

- ・信頼性の証
- 認証マークなどが消費者に安心感を与える
- ・地域ブランド力の向上
- 恵那の自然、文化を背景にしたストーリーで差別化
- ・販路拡大、PR支援
- 物産展などの参加や、市ウェブサイト、SNSで紹介



消費者

- ・信赖性、安心感
- 店舗や商品などに対して品質や安全性の保障
- ・地域体験
- 店舗や商品などを通じて恵那の自然や文化を体感
- ・地域貢献
- 地消地産や環境配慮に貢献



▲えなブランド認定商品。
地元産の無農薬のユズを使用した菓子。



▲えなブランド認定商品。
細寒天が麺の代わりとなった健康ヌードル。



▲本年5月に行われた物産展に出店する事業者



坂折棚田(中野方町)